インフルエンザワクチンの

接種はお早めに!

2024~2025年の冬季インフルエンザは、11月ごろから 感染者数が増え始め、12月に急激な拡大が見られました。 インフルエンザワクチンは流行前の接種がお勧めです。

▶ ワクチン接種のお勧め理由

インフルエンザの感染を予防するには、ワクチンの接種が重要です。

もちろんワクチンを接種したからといって、完全に回避できるわけではありませんが、 少なくとも感染しにくくなり、もし、感染しても、重症化を防ぐ効果が期待できます。

ワクチンの効果が出るのは約2週間後といわれていますので、流行前に早めの接種がお勧めです。一度接種をすれば5ヵ月ほどその効果は持続するといわれています。流行が始まる前に、インフルエンザワクチンを接種しましょう。

特にワクチン接種をお勧めしたいのはこんな方

- 65歳以上の高齢者の方
- 乳幼児・小学校低学年などのお子様
- ぜんそく・糖尿病など、 基礎疾患のある方
- 妊婦の方

上記に該当する方と同居して いる方もワクチン接種を推奨 します。



ワクチン接種以外の日常生活での予防策

- 小まめなうがい、手洗いを行う
- 十分な休養とバランスの取れた 栄養摂取を心掛ける
- 人混みはなるべく避け 外出時はマスクを着用する
- 乾燥する室内は 加湿器などで湿度を 50~60%に保つ





インフルエンザワクチンの効果

インフルエンザワクチンは発病リスクを減らします。発病した場合でも、重症化を防ぐ効果があります。ワクチンを接種しなかった方の発病率を基準にすると、接種した方の発病率は相対的に60%減少しています。



